



## 平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年1月9日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東  
 コード番号 6734 URL <http://www.newtech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠原 康人  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨て

### 1. 平成27年2月期第3四半期の業績（平成26年3月1日～平成26年11月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	1,373	△6.3	△51	—	△62	—	△66	—
26年2月期第3四半期	1,466	20.7	23	—	15	—	14	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	△34.59	—
26年2月期第3四半期	7.43	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	2,601	924	35.5
26年2月期	2,614	1,008	38.6

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 924百万円 26年2月期 1,008百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年2月期	—	0.00	—		
27年2月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年2月期の業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,120	0.3	35	△57.9	22	△69.1	17	△76.2	9.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	2,081,000株	26年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	164,195株	26年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	1,916,805株	26年2月期3Q	1,916,805株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の消費の落ち込みは予想以上の結果でありましたが、急激な円安による大手輸出企業の業績回復は顕著であるものの、中小の製造業の原料コストアップは企業経営にダメージが大きく二極分化が見られました。また、国内景気は緩やかな回復傾向と言われていましたが、直近では足踏み状態が続いており、企業の設備投資も業種によってばらつきがあります。

こうした状況の中、当第3四半期累計期間における、国内IT関連投資に関しても、前半は設備投資需要の回復により、前年に比べ増加傾向にありましたが、当第3四半期会計期間は厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社ではOEM製品について、開発から販売部門まで独立した組織の強化に注力し、新規のOEM先を開拓し、更に相手先の仕様に合わせカスタマイズされたOEM製品の拡充に努めてまいりました。一方、主力製品の機能強化、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売（サーバ、ストレージ及びソフトウェアを組み合わせて、システムとして納入する販売形態）の販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。また、小規模オフィス向けデスクトップ型NASソリューションの販売は順調に伸びております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,373百万円（前年同期比6.3%減）と伸び悩みました。製品売上に関しては、OEM向けの製品（ミラー製品、小型NAS）の出荷は588百万円（前年同期比2.1%増）と微増でありましたが、ストレージ製品の内、RAIDの販売は後継機種の開発が遅れていることもあり251百万円（前年同期比5.4%減）と苦戦しました。また、NAS製品の出荷は順調（前年同期比8.8%増）であったもののストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は、OEM製品と合わせ、全体で1,021百万円（前年同期比4.5%減）と不振でありました。

商品売上は、ソリューション販売による付随的他社商品の売上は157百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

また、サービス売上は194百万円（前年同期比4.8%減）でありましたが、これは、RAID製品の伸び悩みから、自社製品に付随する保守契約売上の新規計上が減少した結果であります。

一方、損益面につきましては、売上総利益率がOEM製品の増加により、前年比1.8ポイント下回ったため、売上総利益額は売上高の減少もあり331百万円（前年同期比12.9%減）と減益になり、更に開発費等の増加による販売管理費の増加（前年同期比7.1%増）により、営業損失51百万円（前年同期は営業利益23百万円）、経常損失62百万円（前年同期は経常利益15百万円）、四半期純損失66百万円（前年同期は四半期純利益14百万円）となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	期別		前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		前事業年度	
			自平成25年3月1日 至平成25年11月30日		自平成26年3月1日 至平成26年11月30日		自平成25年3月1日 至平成26年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
ストレージ本体	1,015	41.8	970	△4.5	1,481	23.2		
周辺機器	54	40.7	51	△5.4	79	△7.4		
製品小計	1,069	41.7	1,021	△4.5	1,560	21.2		
商品	192	△20.4	157	△18.2	277	△23.4		
サービス	204	△6.4	194	△4.8	275	△6.9		
合計	1,466	20.7	1,373	△6.3	2,113	8.6		

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して13百万円減少し2,601百万円となりました。変動の主なものは、現金及び預金の57百万円の増加、たな卸資産の13百万円の増加、売上債権の77百万円の減少、有形固定資産の7百万円の減少等であります。

負債は、前事業年度末と比較して71百万円増加し1,677百万円となりました。変動の主なものは、仕入債務の68百万円の減少、借入金（1年内返済を含む）の155百万円の増加等であります。

純資産は、前事業年度末と比較して84百万円減少し924百万円となりました。変動の主なものは、利益剰余金の85百万円の減少によるものであり、自己資本比率は35.5%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期業績予想につきましては、平成26年10月1日付の「平成27年2月期 第2四半期決算短針〔日本基準〕（非連結）」において公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・たな卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,643,398	1,700,686
受取手形及び売掛金	480,638	402,890
商品及び製品	61,227	59,233
仕掛品	60,461	66,639
原材料	171,627	180,666
前払費用	73,854	72,410
その他	11,268	13,283
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,502,334	2,495,668
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	14,200	13,224
工具、器具及び備品（純額）	19,708	13,645
有形固定資産合計	33,909	26,870
無形固定資産		
その他	3,707	2,813
無形固定資産合計	3,707	2,813
投資その他の資産		
投資有価証券	50,887	51,860
差入保証金	19,859	19,859
その他	4,176	4,153
投資その他の資産合計	74,922	75,873
固定資産合計	112,538	105,557
資産合計	2,614,873	2,601,226
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	170,818	102,067
1年内返済予定の長期借入金	470,663	535,813
未払金	31,985	26,245
未払法人税等	3,670	3,601
製品保証引当金	18,368	19,242
前受収益	289,782	294,308
その他	50,727	35,407
流動負債合計	1,036,015	1,016,685
固定負債		
長期借入金	564,421	654,615
資産除去債務	4,221	4,276
繰延税金負債	1,339	1,619
固定負債合計	569,981	660,511
負債合計	1,605,996	1,677,197

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	516,925	516,925
資本準備金	105,515	105,515
その他資本剰余金	411,410	411,410
利益剰余金	72,442	△13,032
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,007,412	921,937
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,464	2,091
評価・換算差額等合計	1,464	2,091
純資産合計	1,008,877	924,028
負債純資産合計	2,614,873	2,601,226

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成25年3月1日 至平成25年11月30日）	当第3四半期累計期間 （自平成26年3月1日 至平成26年11月30日）
売上高	1,466,130	1,373,053
売上原価	1,085,556	1,041,725
売上総利益	380,573	331,327
販売費及び一般管理費	357,307	382,733
営業利益又は営業損失（△）	23,265	△51,406
営業外収益		
受取利息	143	174
受取配当金	10	15
為替差益	4,214	767
その他	1,344	1,820
営業外収益合計	5,712	2,777
営業外費用		
支払利息	11,389	12,502
その他	2,001	1,496
営業外費用合計	13,390	13,999
経常利益又は経常損失（△）	15,587	△62,628
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	15,587	△62,628
法人税、住民税及び事業税	1,425	3,744
法人税等調整額	△79	△66
法人税等合計	1,345	3,678
四半期純利益又は四半期純損失（△）	14,241	△66,306

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

当社は、ストレージ（外部記憶装置）本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日）

当社は、ストレージ（外部記憶装置）本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。